

平成31年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年1月10日

上場会社名 株式会社 大 上場取引所

8 2 4 7 コード番号

URL http://www.daiwa-dp.co.jp/

代 表 者

(役職名) 取締役社長 (氏名)宮 二朗

問合せ先責任者

(役職名) 業務本部経理部長 (氏 名) 長嶋 和生

TEL(076)220-1100

四半期報告書提出予定日 平成31年1月11日

配当支払開始予定日

東

四半期決算補足説明資料作成の有無:無

四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第3四半期の連結業績(平成30年3月1日~平成30年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
31年2月期第3四半期	32, 612	213 108.3	181 60.8	91 △34.3
30年2月期第3四半期	32, 897 △1. 0	102 △22 . 5	112 △15.7	138 4.1

(注) 包括利益 31年2月期第3四半期 △44百万円 (-%) 30年2月期第3四半期 364百万円 (13.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
31年2月期第3四半期	16. 27	_
30年2月期第3四半期	24. 76	_

(注) 平成29年9月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併 合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総	資 産	純	資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
		百万円		百万円	%	円銭
31年2月期第3四半期		34, 189		8, 338	24. 0	1, 461. 37
30年2月期		33, 999		8, 467	24. 6	1, 490. 05

(参考) 自己資本 31年2月期第3四半期8,201百万円 30年2月期8,363百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
30年2月期	_	0.00	_	15.00	15.00		
31年2月期	_	0.00	_				
31年2月期(予想)				_	_		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無 現時点では、平成31年2月期の期末配当は未定であります。

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日~平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上高	営業利益	営業利益経常利益		1株当たり 当期純利益
		百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円銭
į	期	46,000 1.1	300 140. 2	200 56. 5	150 68.5	26. 72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無 新規 一社 (社名)、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 :無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更② ①以外の会計方針の変更③会計上の見積りの変更・無④修正再表示・無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 31年2月期3Q 6,003,400株 30年2月期 6,003,400株 ② 期末自己株式数 31年2月期3Q 391,269株 30年2月期 390,805株 ③ 期中平均株式数(四半期累計) 31年2月期3Q 5,612,257株 30年2月期3Q 5,613,815株

(注) 平成29年9月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(参考) 個別業績の概要

- ・個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- (1) 平成31年2月期第3四半期の個別業績(平成30年3月1日~平成30年11月30日)

【個別経営成績】

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
31年2月期第3四半期	$30,866$ $\triangle 0.8$	175 85. 2	58 59.3	22 △82. 1
30年2月期第3四半期	31, 113 \triangle 1. 0	94 40.8	36 81.3	125 39.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
31年2月期第3四半期	4.01	_
30年2月期第3四半期	22. 39	_

⁽注) 平成29年9月1日を効力発生日として5株を1株とする株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

【個別財政状態】

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
31年2月期第3四半期	30, 205	6, 208	20.6	1, 106. 21
30年2月期	30, 102	6, 422	21. 3	1, 144. 31

⁽参考) 自己資本 31年2月期第3四半期 6,208百万円 30年2月期 6,422百万円

(2) 平成31年2月期の個別業績予想(平成30年3月1日~平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上高		営業	営業利益 経行		経常利益		鯏益	1株当たり 当期純利益
		百万	河 %	百万	5円 %	百	万円 %	百万	5円 %	円銭
通	期	43, 500	1.1	300	86. 7	150	106.7	100	94.8	17.82

⁽注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. (参考)個別店別•商品別売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(3月~11月)における百貨店業界は、高額消費やインバウンド効果の大きい大都市圏では堅調に推移しましたが、地方におきましては総じて厳しい状況が続きました。この期間当社は百貨店業におきましては、常に「マーケット起点」「お客様志向」に立った日々の営業活動に努め、売場の魅力向上に取り組んで参りました。

各店におきましては、香林坊店では、昨年3月以降、「ティファニーブティック」の改装や、好調な化粧品コーナーを拡大し、新規ブランドを導入する等、積極的に売場改装を実施し、顧客層の拡大に努めてきました。富山店では、「大北海道展」をはじめとした物産催事の強化を図るとともに、昨年8月にインターネット通販を中心に日本をテーマにした逸品を扱う「藤巻百貨店」の常設店を展開する等、マーケット対応力の向上に取り組んで参りました。

併せて、Webビジネスにおいては、一昨年の「Yahoo!ショッピング」に続き、昨年10月には「楽天市場」にも出店する等、新たな販路と顧客の開拓にも取り組んで参りました。

売上高につきましては、僅かに減収となりましたが、化粧品をはじめとした雑貨やラグジュアリーブランドが堅調に推移し、香林坊店が第2四半期に引き続き第3四半期でも前年実績を上回りました。 利益面におきましては、引き続き、きめ細かい経費管理を行い、販売管理費の圧縮に取り組み、利益確保に努めて参りました。

また、その他事業につきましては、各社とも経営効率の向上と収益力の強化に取り組んで参りました結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、

·売上高 326億1千2百万円(対前年同四半期増減率 $\triangle 0.9\%$)

・営業利益 2億1千3百万円(対前年同四半期増減率 108.3%)

·経常利益 1億8千1百万円(対前年同四半期増減率 60.8%)

・親会社株主に帰属する 9千1百万円(対前年同四半期増減率 △34.3%) 四半期純利益

となりました。

引き続き、当社企業グループといたしましては、主力の百貨店業におきまして、「ライフスタイル・ ソリューション型百貨店」づくりを目指した取り組みを行って参ります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、341億8千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9千万円増加しました。

また、負債については、258億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千9百万円増加しました。

純資産については、83億3千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2千8百万円減少しました。その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成30年4月12日に公表しました予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 865, 692	1, 813, 653
受取手形及び売掛金	1, 649, 062	2, 240, 324
商品及び製品	1, 962, 245	2, 135, 761
仕掛品	18, 603	47, 302
原材料及び貯蔵品	46, 621	51, 120
繰延税金資産	98, 493	98, 430
その他	300, 329	586, 459
貸倒引当金	△30, 460	△30, 773
流動資産合計	5, 910, 587	6, 942, 277
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24, 957, 996	24, 975, 583
減価償却累計額及び減損損失累計額	$\triangle 15, 250, 523$	$\triangle 15, 580, 798$
建物及び構築物(純額)	9, 707, 472	9, 394, 784
	779, 904	772, 803
減価償却累計額	△636, 100	△645, 517
	143, 803	127, 286
	8, 372, 755	8, 281, 955
その他	1, 293, 710	1, 312, 668
減価償却累計額及び減損損失累計額	△890, 949	△939, 508
	402, 761	373, 160
有形固定資産合計	18, 626, 793	18, 177, 186
無形固定資産		
施設利用権	1, 572	1,572
ソフトウエア	45, 359	46, 462
無形固定資産合計	46, 931	48, 034
投資その他の資産	•	,
投資有価証券	2, 700, 410	2, 401, 046
差入保証金	6, 538, 047	6, 432, 795
繰延税金資産	49, 889	50, 015
その他	185, 143	196, 690
貸倒引当金	△58, 360	△58, 334
投資その他の資産合計	9, 415, 130	9, 022, 213
固定資産合計	28, 088, 855	27, 247, 434
資産合計	33, 999, 443	34, 189, 712

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 909, 536	3, 299, 190
短期借入金	4, 950, 183	4, 889, 911
未払法人税等	82, 419	23, 941
商品券	5, 372, 159	5, 516, 616
預り金	3, 331, 333	3, 431, 276
賞与引当金	89, 152	88, 258
商品券等回収損失引当金	539, 908	520, 699
ポイント引当金	216, 099	255, 219
その他	801, 583	1, 150, 036
流動負債合計	18, 292, 375	19, 175, 150
固定負債		
長期借入金	4, 241, 413	3, 740, 757
繰延税金負債	800, 123	732, 678
再評価に係る繰延税金負債	353, 427	353, 427
退職給付に係る負債	1, 449, 254	1, 452, 857
資産除去債務	214, 514	218, 054
その他	180, 852	178, 196
固定負債合計	7, 239, 586	6, 675, 971
負債合計	25, 531, 962	25, 851, 122
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 462, 700	3, 462, 700
資本剰余金	1, 151, 981	1, 151, 981
利益剰余金	2, 754, 404	2, 761, 544
自己株式	△594, 049	△594, 307
株主資本合計	6, 775, 036	6, 781, 918
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	644, 761	491, 047
土地再評価差額金	871, 201	871, 201
退職給付に係る調整累計額	72, 305	57, 256
その他の包括利益累計額合計	1, 588, 267	1, 419, 504
非支配株主持分	104, 176	137, 167
純資産合計	8, 467, 481	8, 338, 590
負債純資産合計	33, 999, 443	34, 189, 712

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

	\\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\	(TIE • 1 1 4)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年11月30日)
売上高	32, 897, 019	32, 612, 213
売上原価	25, 075, 450	24, 921, 175
売上総利益	7, 821, 569	7, 691, 037
販売費及び一般管理費	7, 719, 053	7, 477, 523
営業利益	102, 515	213, 514
営業外収益	-	
受取利息	2, 232	3, 343
受取配当金	36, 180	40, 927
受取賃貸料	101, 132	94, 911
長期未回収商品券	268, 903	252, 382
固定資産受贈益	5, 015	_
持分法による投資利益	_	2, 559
その他	21, 546	25, 552
営業外収益合計	435, 010	419, 677
営業外費用		
支払利息	107, 528	97, 674
減価償却費	80, 611	78, 439
商品券等回収損失引当金繰入額	195, 452	228, 659
持分法による投資損失	2, 577	_
その他	38,724	47, 359
営業外費用合計	424, 894	452, 132
経常利益	112, 631	181, 059
特別利益		
投資有価証券売却益	_	30, 388
固定資産売却益	125, 593	_
特別利益合計	125, 593	30, 388
特別損失		
固定資産除却損	31,008	59, 147
貸倒引当金繰入額	28, 700	_
固定資産売却損	<u> </u>	917
特別損失合計	59,708	60, 065
税金等調整前四半期純利益	178, 516	151, 382
法人税、住民税及び事業税	49,836	27, 006
法人税等調整額	△57, 714	56
法人税等合計	△7,878	27, 063
四半期純利益	186, 394	124, 319
非支配株主に帰属する四半期純利益	47, 422	32, 990
親会社株主に帰属する四半期純利益	138, 972	91, 329

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年3月1日 至 平成30年11月30日)
四半期純利益	186, 394	124, 319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	164, 730	△153, 714
退職給付に係る調整額	13, 085	△15, 049
その他の包括利益合計	177, 816	△168, 763
四半期包括利益	364, 210	△44, 443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	316, 788	△77, 434
非支配株主に係る四半期包括利益	47, 422	32, 990

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

3. (参考) 個別店別・商品別売上高

【店別売上高】

(単位:百万円,%)

期 別店別	前第3四半期累計期間 自平成29年3月1日 至平成29年11月30日		当第3四半期累計期間 自平成30年3月1日 至平成30年11月30日		対前年同四半期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
香 林 坊 店	15, 478	49. 7	15, 631	50.7	153	1.0
富山店	12, 720	40.9	12, 449	40.3	$\triangle 271$	△2.1
高 岡 店	2, 914	9.4	2, 785	9.0	△128	△4.4
合 計	31, 113	100.0	30, 866	100.0	△247	△0.8

【商品別売上高】

(単位:百万円,%)

						(+14	L · □/J 1, /0/
商品別	期別	前第3四半期累計期間 自平成29年3月1日 至平成29年11月30日		当第3四半期累計期間 自平成30年3月1日 至平成30年11月30日		対前年同四半期	
		金額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率
衣 料		10, 508	33.8	9, 863	32.0	△644	△6. 1
身回		3, 640	11.7	3, 821	12.4	180	5. 0
雑	貨	4, 734	15. 2	5, 094	16. 5	360	7. 6
家 庭 用		2, 266	7.3	2, 191	7. 1	$\triangle 74$	△3. 3
食料		8, 876	28.5	8, 806	28. 5	△69	△0.8
そ の	他	1, 087	3. 5	1, 087	3. 5	0	0.0
合	計	31, 113	100.0	30, 866	100.0	△247	△0.8